

# 第103回日耳鼻千葉県地方部会 学術講演会ハイブリッド(対面・オンライン) 開催のお知らせ

下記の如く地方部会学術講演会を開催します。今回はハイブリッド(対面・オンライン)開催となりますので、添付の注意事項をお読みいただき、奮ってご参加いただけますようお願い申し上げます。なお、一部の委員会は現地開催となりますが、後ほどメールにて出欠のお問い合わせをいたします。

**【注意】 事前参加申込が必須です。  
申込時、対面かオンラインかの選択ができます。**

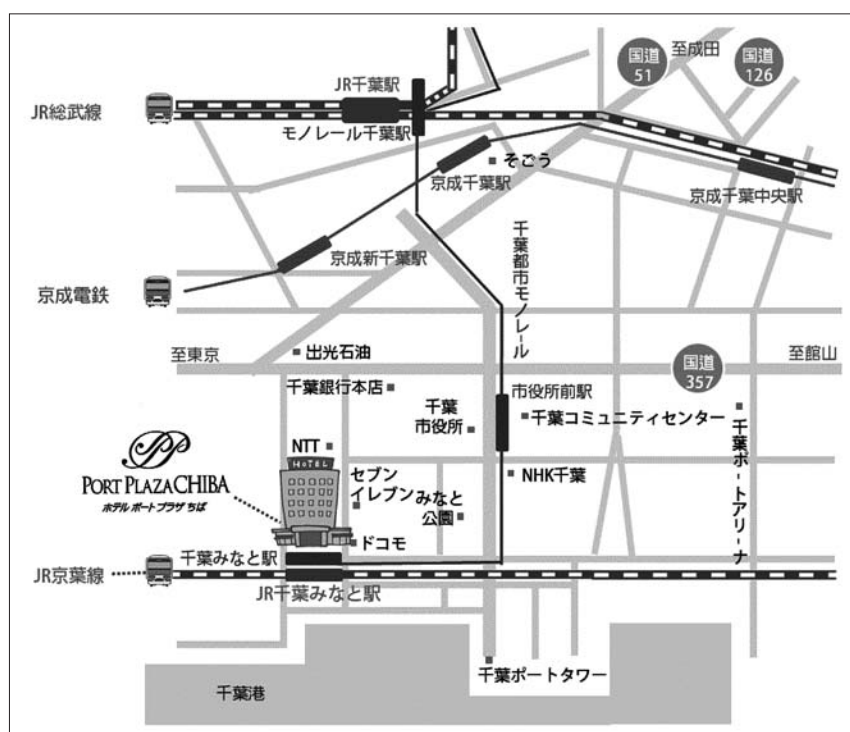
日 時 令和6年1月21日(日)  
11:50~17:30

講演および ホテルポートプラザちば2F 「ルビー」

配信会場 千葉市中央区千葉港8-5

TEL. 043-247-7211

JR京葉線 千葉みなと駅 徒歩1分



**日耳鼻千葉県地方部会**

共催 千葉県耳鼻咽喉科医会  
オリンパスマーケティング株式会社

## 学術講演会プログラム

開 会 11:50

開会の挨拶

花澤部会長

第Ⅰ群 11:54~12:42

座長：有本友季子（千葉県こども病院）

1. 耳管開放症に対する鼓膜パッチ療法の経験  
○越智篤、安藤喬明、村山陽子、石川翔也、明石健（亀田総合病院）
2. 非対称性聴力例の非良聴耳側にBahaを植込んだ2例  
○森昂生、我那覇章、露口紗弓、高木嶺、金井健吾、渡部佳弘、小池隆史、今西順久、岡野光博、野口佳裕（国際医療福祉大学成田病院）
3. 内視鏡消毒剤によるアナフィラキシーショックの一例  
○望月綾乃1)、藤川陽1)、須藤智美1)、今本早紀子1)、郡山みなみ1)、玉地智宏2)、岡本美孝1)  
1) 千葉ろうさい病院 耳鼻咽喉科  
2) 千葉ろうさい病院 アレルギー・膠原病内科
4. 新生児期に外科的介入を要した先天性鼻涙管嚢胞の一例  
○亀田茜、外池百合恵、有本友季子、仲野敦子（千葉県こども病院）

第Ⅱ群 12:42~13:42

座長：牛尾宗貴（東邦大学医療センター佐倉病院）

5. 頭蓋底骨髄炎の治療中にセフェピム脳症をきたした一例  
○宮永一真、枝川久美子、松田侑里、河田佐和子、高橋直樹（君津中央病院）
6. Good症候群に合併した慢性副鼻腔炎の治療経験  
○榊原万佑子、齋川雄一郎、伊藤伸、肥後隆三郎（順天堂大学医学部附属浦安病院）
7. combined approachによる硬性再建を用いた眼窩下壁骨折  
○福田爽人（初期研修医）、久満美奈子、吉川直子、嶋田耿子、大塚雄一郎（千葉市立海浜病院）
8. 上顎洞後壁から眼窩吹き抜け骨折した症例に対する硬性再建  
○浦島瑠美子、木村優里、黒柳拓樹、田中大貴、飯村慈朗（東京歯科大学市川総合病院）
9. empty nose syndromeに対する鼻腔底形成術  
○牛尾宗貴、池田ひとみ、吉野僚介、増田大晃、韓成奎、越智浩太郎、田中稔丈、高波太郎、黒崎元良、太田康（東邦大学医療センター佐倉病院）

第Ⅲ群 13:42~14:42

座長：小林俊樹（東京慈恵会医科大学附属柏病院）

10. 喉頭熱傷の一例  
○渋谷真理子、飯田由美子、木村健太郎、櫻井利興（千葉医療センター）
11. 慢性期統合失調症患者に認められた異常運動・異常行動を伴う嚥下障害  
○三枝英人、門園修、前田恭世、中西悠、伊藤裕之（東京女子医科大学八千代医療センター）

12. 右声門癌の治療前精査中に、左頸部リンパ節腫大から進行前立腺癌の合併が判明した1例

○松崎拓哉、白石健悟、三田恭義、松島可奈、根本俊光（成田赤十字病院）

13. 腫瘍内出血により増大した頸部脂肪腫の一例

○川口夕紀1)、小町太郎1)、新井琴子1)、坂本耕二2)

1) 日本医科大学千葉北総病院

2) 日本医科大学付属病院

14. 内視鏡下鼻副鼻腔手術後に鼻出血が持続し播種性骨髄癌腫症の診断に至った一例

○南絢太、川畑満里奈、水上準也、長田有華、仲尾次優輝、石橋直樹、森下幸太郎、弦本惟郎、水成陽介、結束寿、小林俊樹（東京慈恵会医科大学附属柏病院）

第IV群 14：42～15：30

座長：木下崇（千葉県がんセンター）

15. リンチ症候群に合併した甲状腺がんの一例

○濱田知至、中川拓也、佐宗薫、武山雄貴、栗田惇也、米田理葉、新井智之、鈴木猛司、花澤豊行（千葉大学医学部附属病院）

16. 術後多発転移を来した甲状腺内胸腺癌（ITTC）に対してレンバチニブを投与した一例

○布施宏樹、浅井俊一、森本侑樹、木下崇（千葉県がんセンター）

17. 妊娠中に手術加療を行った甲状腺乳頭癌2症例

○佐宗薫、栗田惇也、山崎一樹、米倉修二、飯沼智久、福本一郎、新井亮、関能彩圭、花澤豊行（千葉大学医学部附属病院）

18. 頭頸部遊離組織再建手術における早期離床・早期経腸栄養についての検討

○山本卓矢1)、篠崎剛1)、西谷友樹雄1)、富岡利文1)、岡野渉1)、松浦一登1)、古瀬貴一2)、大島梓2)、東野琢也2)、林隆一1)

1) 国立がん研究センター東病院 頭頸部外科

2) 国立がん研究センター東病院 形成外科

●「千葉県花粉症重症化ゼロ作戦2024」について（15：30～15：40）

演者：岡野光博理事

ーコーヒープレイク（15：40～15：55）ー

\*\*\*\*\*

1. 教育講演（15：55～16：30） 座長：鈴木雅明（帝京大学ちば総合医療センター）

演題名：「アレルギー性鼻炎の臨床的寛解は導けるのか？

ーダニ舌下免疫療法の長期エビデンスー」

演者：櫻井大樹先生（山梨大学 教授）

2. 特別講演（16：30～17：30） 座長：花澤豊行（千葉大学医学部附属病院）

演題名：「嗅覚障害ー最新の話題ー」

演者：三輪高喜先生（金沢医科大学 教授）

（共催：塩野義製薬株式会社）

\*\*\*\*\*

## 【各種委員会】

保険医療委員会（現地参加）	10：30～11：30	3階	「ポートルーム」
乳幼児医療委員会（現地参加）	9：30～10：30	3階	「りんどう」
学校保健委員会（現地参加）	10：30～11：30	3階	「りんどう」

## 《演者の先生方へのご案内》

◎一般演題の口演時間は7分、討論時間は5分です。今回は、動画及び音声の使用は可能です。

◎会場から配信用のパソコンをもちいてZoomの共有画面により配信します。

ご発表用のパワーポイントファイルをUSBに保存して持参してください。

動画及び音声使用の方は、ご自身のPCをお持ち下さい。

◎講演抄録（演題名、演者、共同演者名を入れて300字以内）を事前にご提出ください。

◎演者の先生方はご自身の利益相反の開示をお願いいたします。

詳しくは日本耳鼻咽喉科学会HPの利益相反委員会の指針・細則をご参照ください。

◎参加費は5,000円です。非会員の方で演者あるいは共同演者（抄録に名前を掲載希望する方）

の方は別途、当日会員登録費（4,000円）が必要となります。初期研修医の方は無料です。

## 《質疑応答の方法のご案内》

1) 学会当日、オンラインでの参加者はマイクとビデオは使用できず、質問はQ&Aに文章で入力していただく形式をとります。マイクとビデオをもちいて質疑応答をされたい方は予めそのように設定させていただきますので、令和5年12月27日までに事務局までメールにてお申し込みください。地方部会でよく質問や発言をされる方は、パネリストとして登録される事をお勧めいたします。

2) 予めパネリストとして登録されている方は、機器をミュートに設定して視聴してください。質問をする場合には、座長の指名がありましたらミュートを解除して質問してください。

3) パネリストでない方は、Q & Aに文章を入力して質問してください。質問の数によっては、すべての質問を取り上げる事ができない場合があることを、ご了承ください。

令和6年1月12日（予定）に差し上げる予定のZoomからの参加リンクのご案内のメールや、その後のリマインダーメールなどに最新の説明へのリンクをご案内させていただきます予定です。

4) 演者と座長には会場のマイクをもちいて質疑応答をしていただき、映像を配信します。

日耳鼻千葉県地方部会事務局（担当：武なほし）

Tel&Fax：043 - 226 - 2081

E-Mail：jibi-chihokai@chiba-orl.jp

## 《事前参加申込について》

今回は、事前参加申込のみとなっております。参加申込期間は令和5年11月27日から令和5年12月27日の1か月間です。これを過ぎますと参加申込できませんのでご注意ください。

日耳鼻千葉県地方部会ホームページに掲載の参加申込リンクから行ってください。

参加費は5,000円で、クレジットカード決済のみとなっております。